大阪府済生会千里病院で診療を受けられる皆さまへ(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた試料(血液や組織などの検体)や情報を用いて行います。あなたの試料や情報が、この研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので下記の連絡先までお申出ください。その場合でも、あなたに不利益が生じることはありません。

大阪府済生会千里病院 院長 中谷 敏

[研究課題名] 組織分類困難な好酸性腎腫瘍に対する後ろ向き観察研究

「研究責任者」 病理診断科 由谷 親夫

[研究の目的] 嫌色素性腎細胞癌や腎オンコサイトーマに類似するものの、それらに非定型的な、既存の組織分類に当てはまらない好酸性腎腫瘍が存在している。このような分類困難な好酸性腎腫瘍の組織学的、分子病理学的特徴を明らかにすることにより、これらの好酸性腎腫瘍の新たな組織分類の提唱を目的とする。嫌色素性腎細胞癌と腎オンコサイトーマは臨床的取扱いが異なっており、両者の鑑別は重要である。本研究を通して、両者の組織学的鑑別に寄与する病理組織学的知見が得られる可能性がある。また、分類困難な好酸性腎腫瘍から、新たな組織型を提唱できる可能性がある。

「研究の方法]

◆対象となる患者さん

2000年~2024年6月30日に、当院および共同研究機関で嫌色素性腎細胞癌や腎オンコサイトーマ、あるいは分類不能の好酸性腎腫瘍の摘出術を受けた成人患者。

- ◆研究期間:倫理委員会承認日から5年間
- ◆研究に用いる試料(血液・組織等)やカルテ等の情報の種類

試料: FFPE ブロックあるいは FFPE 切片をのせたガラス標本

情報: 臨床情報: 年齢、性別、転帰(再発・転移)、治療歴、手術日と最終受診日

◆試料や情報の管理

FFPE 材料は郵送、臨床情報は電子媒体で提供し、提供先の機関で記録を保管する。

[研究組織]

この研究は、多機関との共同研究で行われます。研究で得られた情報は、共同研究機関内で利用されることがあります。

- ◆研究代表者(研究の全体の責任者):和歌山県立医科大学 小島 史好
- ◆その他の共同研究機関:公立那賀病院 病理診断科 高橋 祐一

[個人情報の取扱い]

研究に利用する試料や情報には個人情報が含まれますが、院外に提出する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できる情報は削除し、研究用の番号を付けます。また、研究用の番号とあなたのお名前を結び付ける対応表は院外へは提供せず、当院の研究責任者が責任

をもって適切に管理いたします。

試料や情報は、当院の研究責任者及び試料や情報の提供先である病理診断科 由谷 親夫が 責任をもって適切に管理いたします。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も 個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。

[問い合わせ先]

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

◆当院の研究責任者

大阪府済生会千里病院 病理診断科 由谷 親夫

住所:大阪府吹田市津雲台 1-1-6 電話:06-6871-0121(代表) FAX:06-6871-0130